

都市計画道路 川尻広面線（横町）街路事業

事業目的

本路線は、秋田市都心部の通過交通を迂回させる都心環状道路の一部として位置付けられている幹線道路です。

当該区間は道路幅員が狭く、一方通行であり、環状道路としての機能を十分発揮できない状況となっています。また、通学路にもなっていますが、歩道も無く、路肩は電柱が占有しているため、安全な歩行者・自転車空間が確保できない状況となっています。

そのため、現道拡幅により、一方通行を解消し、交通の円滑化を図るとともに、安全で快適な歩行空間を確保することとしています。あわせて、無電柱化（電線共同溝）も実施することとしています。

事業概要

事業箇所 秋田市大町五丁目

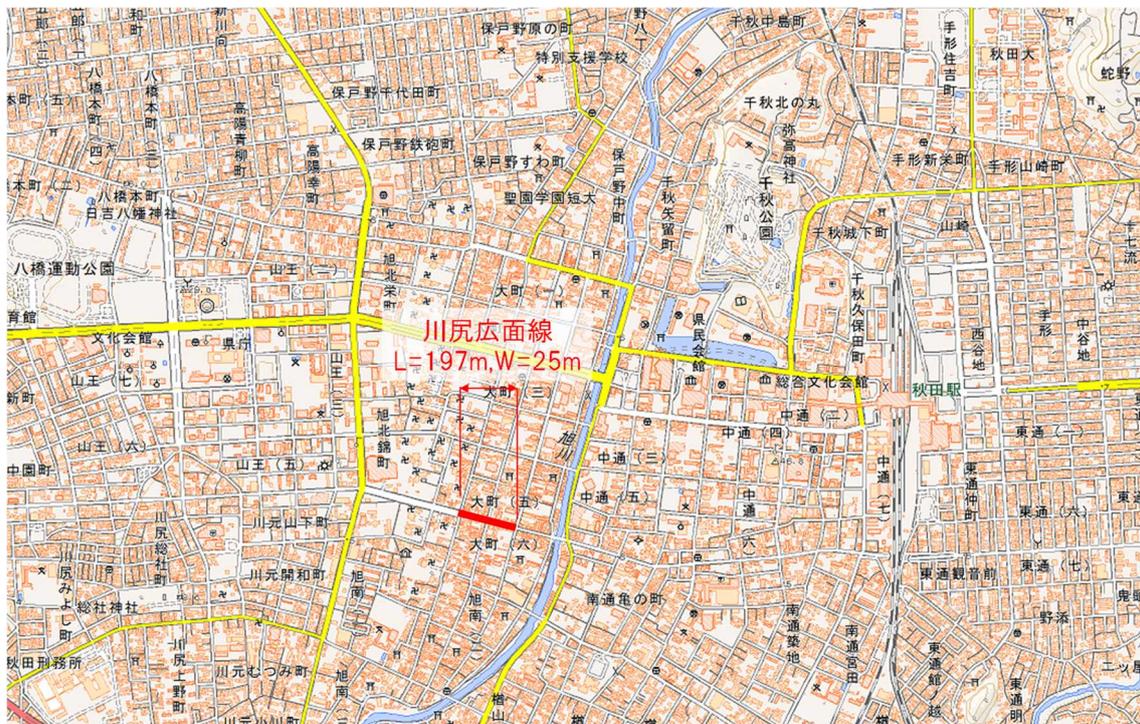
延長 $L = 197\text{m}$

幅員（現況） $W = 8\text{m}$ （一方通行）

幅員（整備後） $W = 25\text{m}$ （2車線）

事業期間 H26～

総事業費 約23億円（予定）



国土地理院の電子地形図を掲載